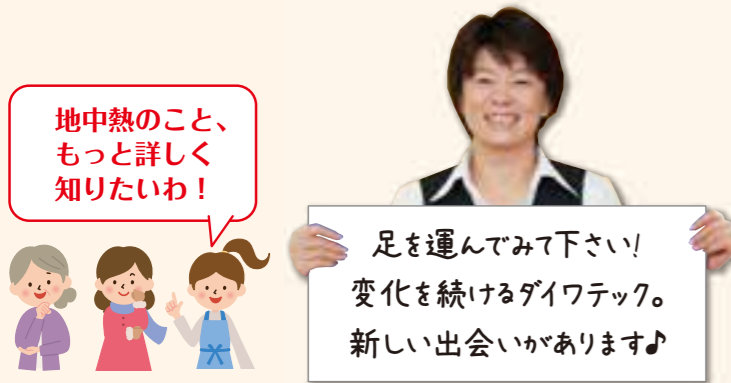


これが地中熱エネルギーのしくみです!!



長野県地中熱利用促進協議会 会員 NPO法人地中熱利用促進協会 会員

株式会社 **ダイワテック** ☎0266-22-5231

〒394-0002 長野県岡谷市赤羽3丁目12番 25号 FAX:0266-22-7961

E-mail:info@daiwa-tech.co.jp http://www.daiwa-tech.co.jp

詳しくはコチラ!

☐ 暖房費節約 諏訪 ☐ 検索 ☐ 地中熱 信州 ☐ 検索

地中熱ロードヒーティングシステム

地中熱で融雪・凍結防止

小エネルギーで最大効果!

- CO₂ 排出を削減し、温暖化防止
- 石油ボイラーなどに比べランニングコストを大幅低減



株式会社 **ダイワテック** ☎0266-22-5231

地中熱を使った融雪・凍結防止(地中熱ロードヒーティングシステム)にはいいこといっぱい!

地中熱ロードヒーティングシステムのおすすめポイント

1. ランニングコストがおトク!

外気温の変化に合わせて、地中熱と空気熱を効率よく利用して運転するので、ランニングコストがぐーんとおトク。また、従来の地中熱ヒートポンプ温水暖房システムと比較しても、掘削費用を大幅に低減しました。



ラクしておトクでうれしいわ!

2. 環境に配慮したロードヒーティング。

再生可能エネルギーである地中熱と空気熱を利用するので、環境負荷が少ないエコなロードヒーティングシステムです。灯油やガスを熱源としたロードヒーティングシステムと比較しても CO₂ 排出量も 1/2 以下です。



地中熱



環境にもやさしいんだね!

3. 降雪をセンサーで感知し、自動で融雪 OK!

突然の雪でも安心の降雪センサーをラインアップしました。降雪水分感知センサーと外気温感知センサーが降雪をすばやく感知。自動的に融雪を開始するので、ムダが少なく経済的です。店舗や長期不在時も安心感が違います。



-20℃の外気温でも確実に降雪をキャッチ!

4. 凍結の心配がありません。

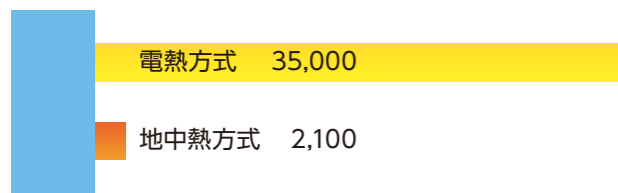
特殊不凍液を使用しておりますので、真冬でも凍結破損はありません。



「地中熱ヒートポンプシステム」による地球環境に優しい融雪設備です。

路面融雪・凍結防止システムは、省エネルギー効果・CO₂ 排出削減効果を発揮します。

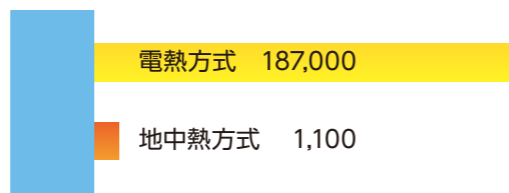
●一次エネルギー使用量
原油換算量 (L)



94%削減

ドラム缶 164 本/シーズン

●二酸化炭素 (CO₂) 排出量
(kg・C)



94%削減

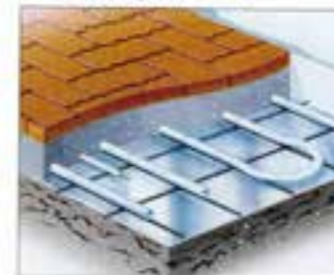
17.6t・c/シーズン

※当社調べ。環境により異なります。

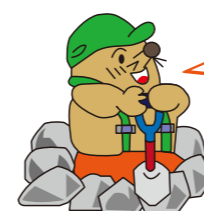
地中熱ロードヒーティングシステムのしくみ

- 融雪・凍結による交通事故を防止する、地中熱を利用した新技術の無散水融雪システムです。
- 地下 50~150m の垂直ボーリングを行いポリエチレン製の熱交換パイプを設置し密閉した地中熱交換器に不凍液を循環させます。地中熱で温められた不凍液は舗装版に埋設された融雪パイプを循環・放熱したのち、再び熱交換器に戻り、地中熱の供給を受けます。この循環サイクルを常時行い、効率よく凍結、積雪防止を行うシステムです。

■パイプ敷設イメージ



融雪する範囲に不凍液を流すパイプを敷設します。



こんな悩みを解決しませんか?

- 毎日の降雪で除雪が辛い。
- 朝、雪が積もって車が出せない。
- 家の前で滑って転んでしまう。
- 雪の捨て場がない。
- 長期不在等で除雪ができない。

国の補助金制度があります!

※随時年度により制度が変わることがあります。

ダイワテック施工事例



架橋ポリエチレンパイプの布設工事



コンクリート舗装工事



融雪状況